

2液混合型けい酸塩系表面含浸材

CS-21

Builder

ビルダー

NETIS 登録 No. CG-170009-A



主剤 5 kg ポリ缶



助剤 1 kg ポリ缶・4 kg ポリ缶



混合液物性（標準配合）

主成分：けい酸ナトリウム【主剤】

水酸化カルシウム【助剤】

外 観：白色または淡桃白色・液体

比重（密度）：1.18 ～ 1.22 (g/cm³)

pH 値：11.0 ～ 13.0

乾燥固形分率：25.0 ～ 29.0%

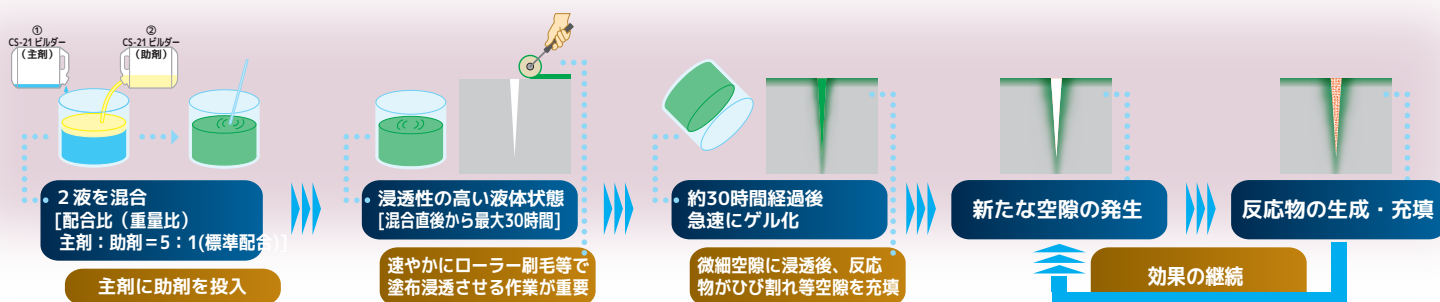
< 既設コンクリートの長寿命化対策に >

- 強制的に反応を促進
- 工期短縮
- 特に中性化したコンクリートに有効
- コスト縮減

CS-21ビルダーは、既設コンクリートに不足しがちな水酸化カルシウムを主成分とする助剤を主剤と混合して使用する2液混合型の反応型けい酸塩系表面含浸材です。

混合後も一定時間液体状態を保ち、浸透した空隙内でゲル化し滞留します。

反応物の生成は継続するため、新たに発生する微細ひび割れ等の空隙も充填、劣化因子等の侵入を抑制し、長寿命化に貢献します。



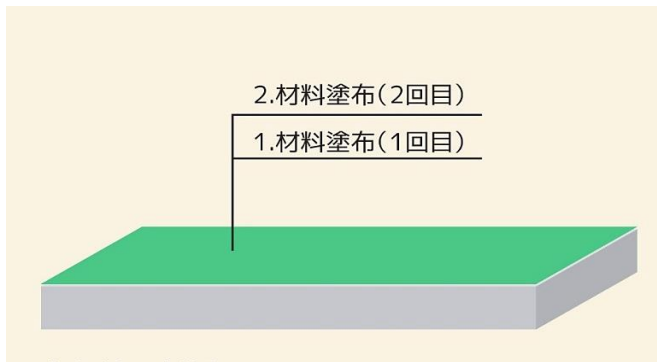
<https://cs21.jp>



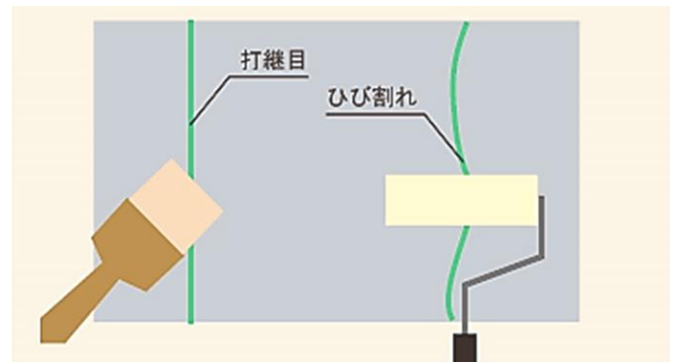
岡山県岡山市北区矢坂本町14-16 〒700-0075 Tel. 086-255-1511 Fax. 086-251-3270

工 法 概 要 図

塗 布



部 分 塗 布



施 工 手 順

施工前点検

前処理・付着物除去状況などを目視点検し、適切な状態であるか確認

- ・ ひび割れ注入、断面修復が必要な箇所は、別途処理
- ・ 表面に、さび、苔、既存の表面被覆材等が付着している場合は、高圧洗浄・サンダーケレン等より除去

清 掃

表面のほこりや汚れを水洗い等により清掃

CS-21ビルダー 作製

主剤に、助剤を混合し、CS-21ビルダー【混合液】を作製

- ・ 標準配合 主剤：助剤＝5：1（重量比）、ゲル化タイム 混合から約30時間（20℃）
- ・ ゲル化する前に使い切れる量ずつ作製

CS-21ビルダー塗布 (1回目)

CS-21ビルダー【混合液】：200 g/m²（ロスを含まない）*を、ローラー刷毛などで塗布し、浸透させる

CS-21ビルダー塗布 (2回目)

表面の指触乾燥**を確認後、CS-21ビルダー【混合液】：100 g/m²（ロスを含まない）*を、ローラー刷毛などで塗布し、浸透させる

CS-21ビルダー【混合液】の2回目塗布後、表面の指触乾燥***を確認し、施工完了***

* 塗布量・塗布回数は、適用するコンクリートの表層部の状態により増減する場合あり（標準仕様ロス率10%）

** 指触乾燥：表面を指で触った際に、指に液体がつかず、湿り気を感じる程度の乾燥状態

塗布から表面が乾燥するまでの時間は、気象条件等の影響を受けるため、目視および指触により確認する（塗布から表面が乾燥するまでの時間の目安：約30～90分）

*** 表面乾燥直後より歩行・車両通行可能。屋外で雨水・霧等による水分供給がある場合は、曝露状態のまま、特に追加処理の必要なし（屋内等で雨水・霧等による水分供給がない場合は、湿潤養生対策を検討）

◆ 材料承認用書類・技術資料・施工実績・歩掛・価格等は、アストン社HP[<https://www.cs21.jp>]をご参照ください ◆

製造・販売元



株式会社 アストン

岡山県岡山市北区矢坂本町14-16 〒700-0075

TEL. 086-255-1511 FAX. 086-251-3270

URL <https://www.cs21.jp>

